



ナースだより



2010.3 No, 12

静岡市 保育課 Tel 054-221-1094

今年度も残すところあと1か月となりました。

今月は昨年12月までの約1年間、園でどのような病気が流行したのか、またその中の主な病気についてお伝えいたします。

2009年4月～12月の登園許可証明書の提出数集計



	1番	2番	3番
4月	インフルエンザ	感染性胃腸炎	水痘
5月	水痘	溶連菌感染症	感染性胃腸炎
6月	水痘	溶連菌感染症	咽頭結膜熱(プール熱)
7月	水痘	溶連菌感染症	マイコプラズマ肺炎
8月	水痘	溶連菌感染症	インフルエンザ
9月	インフルエンザ	水痘	溶連菌感染症
10月	インフルエンザ	感染性胃腸炎	水痘
11月	インフルエンザ	水痘	感染性胃腸炎
12月	インフルエンザ	水痘	溶連菌感染症



水痘

水を持った赤い発疹が全身に出ます。全ての発疹がかさぶたになるまで登園出来ません。感染力が非常に強く、乳児の場合、重症化することもあります。予防接種により9割以上感染や重症化を予防できると言われています。万が一接触しても72時間以内に予防接種を受ければ発病の防止・症状の軽症化が期待できます。

溶連菌感染症

溶連菌という細菌がのどに感染し、のどの痛み・熱・発疹がでます。
合併症予防のため主治医に指示された期間(3日～1週間程度)お薬を飲み続けなければいけません。自己判断で中止しないようにしましょう。

インフルエンザ

2009年は新型インフルエンザが大流行しました。誰も免疫を持っていないため感染力が強く、ワクチンの供給が間に合わなかったために多くの発症がみられました。インフルエンザは、高熱・咳・全身症状が強く出ます。予防接種を受ければかかってしまっても軽症であると言われていきます。



進級・就学を控えて 気持ちが不安定になる時期です



新年度を控え、多くの子どもたちが、「1つ大きくなる」という喜びでいっぱいな時期です。しかし中には、大人の期待を過剰に受け止めて、気持ちが不安定になる子どももいます。今までなかったのに、急に次のような様子が見られたら、何かストレスを感じている事があるかもしれません。心配な場合は、保育園にご相談ください。地域の保健センターでも相談を受け付けています。

- 目をパチパチさせる
- せきばらいをする
- 肩をびくっと動かす
- ……など

